

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		管理栄養学科	
科目名称	公衆栄養学臨地実習						授業形態	実習	
科目コード	309710	単位数	1単位	配当学年	4年	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	長友 多恵子								
授業概要	<p>本授業の目的は、公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ・実習を基本とし、今までに学んだ知識を、実際の保健所や市町村保健センターにおける行政管理栄養士の業務を実際に見て学ぶことである。</p> <p>また、保健医療福祉専門職種として、行政の中でどのような管理栄養士の責務・役割を果たしているかについても学ぶ。</p>								
関連する科目	「公衆栄養学Ⅰ」「公衆栄養学実習」「公衆衛生学」「健康管理概論」「保健医療福祉システム論」「総合演習Ⅰ」								
授業の進め方 と方法	事前に指導担当者と協議し、実習先のプログラムに応じて、実習する。								
授業計画 【第1回】	保健所の概要								
授業計画 【第2回】	保健所各課の概要								
授業計画 【第3回】	健康づくり・栄養改善業務 1								
授業計画 【第4回】	健康づくり・栄養改善業務 2								
授業計画 【第5回】	健康づくり・栄養改善業務 3								
授業計画 【第6回】	市町村栄養業務の実際 1								
授業計画 【第7回】	市町村栄養業務の実際 2								
授業計画 【第8回】	市町村栄養業務の実際 3								
授業計画 【第9回】	市町村栄養業務の実際 4								
授業計画 【第10回】	課題作成 1								
授業計画 【第11回】	課題作成 2								

授業計画 【第12回】	課題作成 3
授業計画 【第13回】	課題作成 4
授業計画 【第14回】	課題作成 5
授業計画 【第15回】	課題発表・実習まとめ
授業の到達目標	1. 公衆栄養におけるアセスメント・マネジメントの基本的な知識を習得する。【知識・理解の獲得】 2. 管理栄養士としての役割を認識し、心構えを持つ。【社会的責任および倫理観・社会的貢献性の獲得、自己管理能力の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外の学修 【予習】	我が国の健康・栄養施策について復習する(実習事前に3時間) 実習先の施設管内の健康課題を調べる(実習事前に3時間) 実習先からの課題を行う(実習事前に6時間)
授業時間外の学修 【復習】	その日に実習した内容を復習する(各1時間)
課題に対する フィードバック	プレゼンテーションと質疑応答や発表の中でのアドバイスをを行います。
評価方法・基準	1) 実習先評価 70点 2) 実習ノート内容及び事前事後の取り組み状況 30点
テキスト	・実習ノートを配布する ・必要に応じ資料を配付する
参考書	・国民健康・栄養調査結果(厚生労働省) ・宮崎県県民健康・栄養調査結果(宮崎県) ・日本人の食事摂取基準(厚生労働省) ・その他、必要に応じて紹介する
備考	